

**待降節第2週 主日礼拝**

2017年12月10日

第一礼拝(午前8:00) 第二礼拝(午前10:30~) 夕拝(都合により休会)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『イザヤ書』11章1-5節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌2「たたえよ救い主イエスを」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	.....	司会者	
感謝の賛美	新聖歌77「きよしこの夜」	—	同
聖書朗読	『ルカの福音書』1章26-38節(新約106頁)	司会者	
黙想	.....	—	同
説教	「まことの恐れを抱いて」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌88「独りの御子を」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	.....	小林 洋子姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌62「天つみ民も」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	.....	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会説教：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山 浩司兄 会：小山 千春姉	映像・音響：片山 健司兄	C S 担当：近伸之牧師
		説教の録画：近伸之牧師	掃除：猪爪 和美姉

**説教メモ**

- すべての人は罪あるがゆえに、真の聖なる方を恐れる。マリヤの恐れもまた罪人の一人であるがゆえ。
- 「恐れ」は聖なる方との出会いを通して「畏れ」に変わる。前者は現状維持に逃げ、後者は革新に進む。
- 「まことの恐れ」は神への「畏怖」である。十字架を通して私を友と呼び、子としてくださった方を畏れよ。

**先週の暗唱聖句**

「ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる」(『イザヤ書』9章6節)

**今週の暗唱聖句**

「神にとって不可能なことは一つもありません」(『ルカの福音書』1章37節)

(牧師のサイン： )

**個人、団体からの来信**

2017年12月10日

教団より「世界宣教カレンダー」(注文者分) / 「山形からの恵み」Vol.8 / KGK北陸地区 / PBAより、「PBA On-Air !!」「PBA Challenge !!」「PBA ART CARENDAR」 / 新年聖会奉仕候補者(案) / 村上福音キリスト教会より「会堂建築ニュースレター」第3号

**先週の集会出席者数**

12/3(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児1 成人男性-			
		幼児女子3 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児4 成人女性3			
	第一礼拝	男2 女6 女児2			
	聖餐礼拝	男13 女17 計30	12/4(月)	月曜家庭集会	(休会)
	(子ども)	男児2 女児5	12/6(水)	ネヘミヤ祈禱会	男3 女4
	夕拝	男1 女1	12/8(金)	しゃべり場夕バタ	男- 女5
			12/8(金)	金曜祈禱会	男1 女4

**諸集会のご案内**

	※月に一回、実用書道教室を開催		
12/11(月)午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
12/13(水)午後7:30	新潟山形僚禱会	教会堂	司会：横堀 正美兄
12/15(金)午後1:00	しゃべり場夕バタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：渡邊 智子姉
12/15(金)午後8:00	金曜祈禱会	教会堂	

12/17(日) 待降節第3週

第一礼拝 午前8:00	司会説教：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校	担当：片山 初子姉		
第二礼拝 午前10:30	司会：片山 勝三兄 集会：山岸あけみ姉	映像・音響：片山 浩司兄	感謝祈禱：小山 千春姉
		説教の録画：近伸之牧師	掃除：片山 初子姉

礼拝について	『マタイの福音書』1章18-25節
主日の予定	午後2:00よりカナンキャロリング訪問(進行：佐藤鈴子姉)
夕拝	都合により休会

**報告**

- 本日の予定  
主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばを心に刻みつけて新たな一週間を歩みましょう。
- クリスマス諸集会のため  
12月17日(日) 午後2:00より カナンにてキャロリング  
12月23日(土・祝) 午前中 中村 正さんを訪問  
// 午後 ながうらの郷にてキャロリング  
12月24日(日) 午前10:00より クリスマス特別礼拝  
// 正午より お祝い会  
// 午後7:00より 燭火礼拝  
各集会が祝福されますように。クリスマス礼拝日のチラシがまだございますので、ご活用ください。

## 「むなしさからの解放」 村上宣道 (「ライフ・ライン」メッセージ集より)

あなたは「ああ、人生って空しいなあ」と感じる  
ことがおありでしょうか。

どうして人は空しさを感じるのでしょうか。ある人は、「犬や猫は空しさを感じることはないんだから、それは人間だけの特権ですよ」と言っていました。が、あまりうれしい特権ではありません。だからと言って、放棄すべきものでもなさそうです。それは痛みを感じる神経みたいなものかもしれないからです。

人はどういうときに空しさを感じるのでしょうか。長年の労苦がそれにふさわしい意味を持っていなかったことを発見したとき、などでしょうか。なかには、成功しているながら、空しさを感じる人もあるでしょう。そういう人は、その外見や華やかさに欺かれない人なのであろうと思います。

今から二千数年前に、ソロモンという名の賢者がおりました。彼は知恵とともに地位も富も所有して、人がやってみたくと思えることを皆やった人です。事業、学問、芸術、快樂などすべて思いのままでした。

その結果はどうだったのでしょうか。「空の空。すべては空」「なんと、すべてがむなししいことよ」というのが、旧約聖書・伝道者の書に記した、彼の実験による結論だったのです(1章2、14節)。

人生がなぜにこうも空虚なのか、解決はどこにあるのかを彼は探り求め、おぼろげに答えを得たようですが、明確な解決は、彼より数百年後に同じ国に人として生まれた神のみ子キリストによって与えられたのでした。

空しさは人生における目的の喪失、意味の喪失からきます。その根本が実は罪にあることに気づいていないところに問題があるのです。と言いますのは、聖書によりますと罪という語は「的はずれ」を意味していて、人間に命を与え、人生に意味、目的を与えてくださる神に背を向け、自分勝手な生き方をしている態度を表しています。この的外れな生き方こそが、人生の意味を喪失させ、すべてを空しいものにさせてしまっているのだということなのです。

イエス・キリストは、この的はずれの罪を、十字架のあがないによって解決し、神に立ち返る道を開いてくださいました。私たちがこのイエス・キリストの十字架を信じて、私たちの造り主なる神に立ち返るとき、私たちは初めて、自分自身の存在の意味と目的とを知って空しさから解放され、充実した人生を送ることができるようになりますのです。


2017年12月10日

週 Weekly Bulletin 報

Vol. 46/No. 50  
(通巻2345号)



毎年12月10日は「ノーベル賞」授賞式の日。スウェーデンの科学者アルフレッド・ノーベルが1896(明治29)年に亡くなった日でもある。ノーベルは「ダイナマイト」を発明して莫大な財産を築いたが、1888(明治21)年に兄が亡くなったとき、本人と間違えたフランスの新聞が「死の商人、死す」と報道したのを見たとき、自分の悪評にショックを受けた。そこで彼は、ダイナマイトで得た多くの財産を、世界の文化と平和に寄与した者のために用いることを決め、これが今日まで続いている「ノーベル賞」の始まりである。

 ライフ・ライン 毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



12/16(土)クリスマス番組  
「三本の木」森祐理さん

福音歌手・森祐理さんは、心に響く美しい歌声で、多くの方々に希望のメッセージを届けています。そんな森さんは今年、福音歌手として歩み始めて25年目を迎えました。10月に兵庫県芦屋市で行われた「25周年記念コンサート」から、朗読ミュージカル「三本の木」を2週にわたってご紹介します。『三本の木』は、ロングセラーになっている人気の絵本で、それぞれの夢を抱いた三本の木のお話です。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGiN. ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、  
『ライフ・ライン』の協力教会です。

2017年度教会目標 **「受けるよりも与えることを」**

「主イエスご自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです」

(『使徒の働き』20章35節)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

